

第2回「郵趣カンファレンス」開催のご案内

「地方局KG印」「金子入り書状」「立山航空のリストラクション」の3テーマを解説

主催：公益財団法人日本郵趣協会

公益財団法人日本郵趣協会では2017年度より、日頃の研究成果を広く多くの方にわかりやすく解説する講演会「郵趣カンファレンス」を開催しています。初年度の2017年度を試行期間と位置づけ、収集・研究の成果発表会であるミニペックスと併催する形で開催をしています。「郵趣カンファレンス」は広く一般の方までを対象とし、専門の方だけではなく、多くの方に参加いただきたいと考えております。多くの方のご参加いただき、ご意見をいただくことで、来年度以降につなげていこうと考えています。

今回の「郵趣カンファレンス」では、東京大学切手研究会のメンバーによる講演（有料）と作品解説（無料）を行います。

【講演】有料

・開催日時、テーマ、スピーカー

10月28日(土) 14:00～15:30

「地方局におけるKG印」 立山 一郎

「金子入り書状の変遷と変態」 石川 勝巳

10月29日(日) 14:00～15:00

「立山航空のリストラクション」 新井 紀元

・開催会場 切手の博物館3階 会議室

- ・参加申込 「東京大学切手研究会70周年切手展」会場(切手の博物館3階)の受付にて10月28日 10:30から先着順にて両日分を受け付けます。事前申込はお受けできません。受付は先着順です。最大40名のご参加を確認した時点で締め切ります。

・参加費(10月28日・10月29日とも、それぞれ下記の参加費が必要です)

JPS会員 : 500円(税込) ※申込時に会員証をご提示ください

JPS非会員 : 1,000円(税込)

・ご参加方法

両日とも、開始10分前から入場していただきます。

入場時に会場入口にてスタッフへレジユメをご提示下さい。

お席は会場のスタッフの案内に従い、ご着席下さい。

【作品解説】無料

・開催日時、テーマ、スピーカー

10月28日(土) 11:00～

「東大と一高」 谷 喬

10月29日(日) 11:00～

「UPU・新小判」 山田 廉一

・ご参加方法

開始時刻に会場(切手の博物館3階スペース

1・2)へお越し下さい。

【東京大学切手研究会 70周年切手展】

会期：2017年10月28日(土)・10月29日(日)

10:30～17:00

会場：切手の博物館3階スペース1・2

展示予定(出品者)：「東大と一高」(谷喬)

「肥後国の郵便印ー明治初期ー」(立山一郎)

「金子入り書状と貨幣封入郵便」(石川勝巳)

「銭単位立山航空切手のリストラクション」(新井紀元)

「UPU・新小判」(山田廉一)、ほか

テーマ・スピーカーは、都合により変更になる場合がありますのでご了承下さい。